



四国森林管理局

徳島森林管理署 とくしま通信



ドローン 2017/05/26



タブレットで映像を確認



モニターでも確認



説明を聞く参加者

「ドローン協定」でドローンをデモ飛行

三好市との間で締結した民有林災害時におけるドローンを活用した民有林支援の協定に基づき、ドローンのデモ飛行を6月1日、榎尾国有林の治山施工地において行いました。三好市林業振興課、危機管理課の担当者に加え、徳島県西部総合県民局の担当者も参加し、ドローンが撮影した映像をリアルタイムに見て、被災地の形状や位置などを確認しました。参加者からは、3D解析した映像が次の災害申請に役立つなどの意見が出されました。徳島署では、今回のデモ飛行で確認できた課題を整理し、実際の災害時の支援に役立てていきます。

剣山グリーンハイクに参加しました！！

淡いピンク色のシャクナゲが満開の6月4日、第43回「剣山グリーンハイク」に参加しました。グリーンハイク当日は、県内のボランティア団体、県勤労者山岳連盟、徳島県、徳島署など様々な団体・機関から約50名が参加し、主要な歩道沿い、稜線部を中心にゴミを拾いながら、剣山山頂、一ノ森などを目指し、それぞれが登山を開始しました。歩道やその周辺には、ジュースの空き缶、ガムの包み紙、トイレトーパーなど、多種のゴミがありましたが、回収したゴミの量は年々少なくなってきており、登山者のマナー向上がうかがえる結果でした。徳島森林管理署では、今後も各種団体等と連携した森林の美化活動に積極的に取り組んでいきます。



当署職員が回収したゴミ



グリーンハイク受付



満開のシャクナゲが迎えてくれました



多くのハイカーが訪れてました



画面を見入る参加者



海陽町の新たなドローンの活用について

海陽町が進めているドローンの自動航行による造林地管理システムのデモ飛行が6月14日、海陽町有林で行われ、徳島署からも2名が参加しました。このシステムは、人手不足や林業の中でも労力負担が大きいとされている獣害ネット見回り、造林木の活着調査について、あらかじめ決めた地点やルート上をドローンに自動航行させ確認していくもので、デモ飛行当日は、海陽町のほか徳島県、森林(もり)づくり推進機構、森林組合、徳島署など30名を超える関係者が参加しました。徳島署でも、様々な分野でのドローンの活用に取り組んでいますので、関係機関との情報共有に取り組んでいきます。



操縦者の説明



ドローンからの映像(シカネット)



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
 TEL:088-637-1230/FAX:088-666-1818
 〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林